

お花見～全国の桜を～



介護職 西泊 弘美

素敵な「花見の会」を開催したくて二ヶ月前から準備に取り掛かりました。今年はプロジェクターを使用し「全国の桜名所」の映像を鑑賞する事になり、職員も楽しみにしていました。

毎年、「花見の会」より開花が早かったり遅かったりしましたが、今年は当日に見事に桜が満開になりました。最高!!

午前中は、三恵苑裏の公園で咲き誇る満開の桜を楽しみました。午後からはプロジェクターで全国名所の桜を鑑賞する事ができ、素敵な一日になりました。

特別養護老人ホーム三恵苑



お楽しみ会



介護職 渡邊 太一
六月一日にお楽しみ会を午
前と午後の二部制で開催しま
した。午前はスペシャルステージで
三恵苑の歌自慢による歌謡ショ
ー。入居者も歌声に聞き惚れ、
手拍子やうちわを振る等、盛り
上がっていました。
午後は縁日を行い、入居者は
輪投げやボーリング、玉転がし、
ペットボトルキャップ吊りを楽し
まれていました。
ゲームに参加し「久しぶりに
本気になった」と喜ばれる方もい
ました。
皆さん良い気分転換になった
のではないのでしょうか。



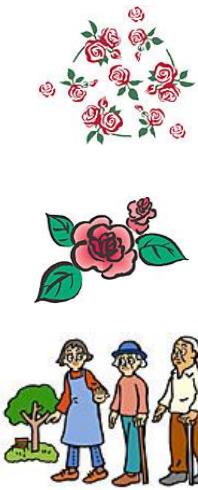


五月二十二日、皆さんと伊奈町のバラ園へお散歩に行ってきました。

天気予報では雨との予報でしたが、当日は晴れて皆さん外出できる事とても喜んでおられました。バラ園に着くと色とりどりのバラが満開で利用者の皆さんも「わーすごい！綺麗だね。来れて良かったねー。」と大喜び。

園内を一周した後にバラ味のソフトクリームも召し上がり「心もお腹もいっぱいになった。また来年も来ようね。」と皆さんの笑顔も満開でした。

生活相談員 宮田 朋隆



バラ園お散歩ツアー



バラソフト
おいしいよ



養護老人ホーム富士見園

日帰り旅行

支援員 佐田 智美

五月二十九日、皆さん何か月も前から楽しみにしていた「群馬サファリパーク」へ行ってきました。

天候にも恵まれ楽しい一日になる予感がします。「どんな動物に会える?」「エサやりバスって何?」などバスの中の会話も盛り上がります。



到着し、エサやりバスに乗り込み、沢山の動物に皆さん目を輝かせ、ライオンのエサやりでは歓声も聞こえてきます。

あーん♡



念願のホワイトタイガーも見られて「可愛い！キレイね」と沢山の笑顔が見られました。動物達とお別れした後は群馬名物おつきりこみうどんの美味しいお昼ご飯を頂き、最後はお楽しみのショッピング。皆さん目を輝かせお土産を吟味し、沢山の荷物と楽しい思い出を両手に抱え、笑顔いっぱい帰路に着きました。

来年はどこへ行こうか? 今から楽しみです。



令和7年度 ひかわ開設記念★マグロ解体ショー



生活相談員 最上 さおり
毎年四月にひかわの開設を記念してマグロの解体ショーを行っています。本年も立派なマグロがひかわに上陸してくれました。厨房の職人さんが、まぐろの頭を落として柵にした後、美味しくて綺麗なお刺身に仕上げてくれました。

解体ショーが終わった後は、四階に入居されている鍋島様とご家族様にご協力いただき、ピアノの演奏&合唱の会を楽しみました。「ふるさと」「や「朧月夜」「バラが咲い」「「仰げば尊し」等、十曲程演奏して下さい、参加された大勢の皆様と一緒に楽しい時間を過ごす事が出来ました。

素敵な演奏を誠にありがとうございました。



特別養護老人ホームひかわ

「左手の無い猿」
目撃されました!!

度々ニュースになっている『左手の無いサル』が、何とひかわの駐車場に出没しました!

四月九日。目撃者の職員Nさんは、駐車場に車を停めて外に出た時にサルを発見。
(あ、サルがいる。……えー?サル!!)と驚くのに数秒かかったそうです。その時に撮った衝撃の写真がこちら



左手は無い様に見えます。その後上手に二足歩行して、お隣の畑の野菜をつまみ食いましたそうです。

その後のサルの足跡は、翌日には桜区で発見され、翌々日には戸田市で。車でも持っているのでしょうか?

皆様から愛されていたひかわの愛犬ふわりが令和七年六月十三日息をひきとりました享年十六才でした



胃腸バテ予防

暑い日は、冷たいものが欲しくなりますね!冷たい物の摂りすぎで「胃腸バテ」になった事はありませんか?

胃腸バテとは、胃腸が疲れてエネルギー不足になっている状態の事です。冷たい物を食べすぎて体温調整によるエネルギー消費や胃腸冷えて消化吸収機能の低下などがそれに当たります。

冷たい物を一気に飲まないように一口ずつ飲んだり、常温の飲み物を取るなどして冷えを抑えたり、胃腸を温める作用のある食べ物「しょうが・ねぎ・みょうが」等を素麺などの薬味として食べると胃腸の冷えを予防する事が出来るそうです。

また、みぞおちとおへそを結んだ中間のツボ「チュウカン」を指の腹で軽く数回押すと胃腸の働きが良くなるそうです。

今年の夏は、「胃腸バテ」にならないように注意していきましよう!

ウェルネス
通信



心が動けば身体も動く！

デイサービスの遊びリレーション



相談員 加藤 文祥
手を使ったり足を使ったり、色々なゲームがあり、赤組白組対抗戦で、熱い戦いが繰り広げられています。つつい夢中になり、「がんばれー！」と応援の声も上がります。因みに人は応援されるとパフォーマンスが上がるそうです。喜んでたり悔しがったり、皆さん表情豊かに過ごされていますよ！

在宅介護支援センター

受援力
ケアマネジャー 松本 一生

Hさん九十年代。一人暮らしからといって孤立しているわけではありません。訪問するたび「大宮で刺身を買ってきて」だとか「川越で鰻を食べてきたんだけどさ」等と当然のことのように外出先での話が出てきます。「どうやって行つたの？」驚いて聞くと「友達が誘ってくれるのよ」とか「姪の旦那が乗せてくれるの」とか「電車に乗ってね」とかケアマネが少しハラハラする返答です。というのもHさんもう何年前から一人での外出は難しいと病院から言われているのです。しかしいつも最後には「大丈夫よ！気を付けているし、助けてくれる人がいるからさ」と頼もしい。「Hさん、このままここで百歳になつてきつとテレビに出ちゃいますね」と言うといやいやそれはないよ。それより赤飯持つてく？今朝蒸かしたの」「いやいや、一人暮らしの百歳、私はありえると思つています」



シニアサポートセンター

アンパンマン精神で
地域包括支援センター 柳瀬 貴志

四月からNHKの朝ドラ「あんぱん」が始まりました。そのモデルになっている、やなせたかしさんの描いたアンパンマンは困っている人を見つけたら、あんぱんになつて自らの顔を分け与えていきます。自らを犠牲にして、困っている人を笑顔にするのです。

私の職場には、地域の方々から色々な相談が入ります。職員はアンパンマンのように自らを犠牲にして、地域の問題解決に努めています。

大変な業務ですが、これからも地域の方々のお顔を少しでも増やせるよう、頑張っていきたいと思ひます。



令和七年七月一日
三恵会だより第九十五号
社会福祉法人 三恵会